

市立伊丹病院 手話サークル 「たんぽぽ」 紹介

令和6年度版



たんぽぽの手話表現

目的

医療現場で聴覚障がい者の方々が、安心して診療が受けられ、治療に専念できるように手話習得を目指して学習しています。

又、手話を学習し、聴覚障がい者の良き理解者になれるように交流を深めていきます。

活動内容

1. 活動日：毎週金曜日 18時～20時
2. 場所：市立伊丹病院1階患者サロン
3. 内容：
第1金曜日…日常生活で使う手話表現
第2金曜日…医療現場で活用する手話表現
第3金曜日…ゲームで手話表現を学ぶ
第4金曜日…意思疎通支援の工夫
第5金曜日…習得した手話でスピーチ
4. 交流会：年2回（春・秋）1日聴覚障がい者の方達と行動を共にする。
5. 総会：毎年6月 講演会も兼ねる。
6. 医療講演会：毎年11月
7. 兵庫県、伊丹市の研修会・サークル活動に参加
8. 聴覚障害者の研修会・行事に参加

職員の皆様へ・・・

令和5年度は、市立伊丹病院内での手話通訳件数が723件ありました。聴覚障がい者の診察、検査などの場面での手話通訳は、院内の手話通訳者または、伊丹市派遣手話通訳者が行います。

しかし、通訳者が居ない場面で、聴覚障がい者と接する機会もあります。

その時は、どのように接すれば良いのか、簡単な手話は？などコミュニケーションの方法なども学習できます。

***説明は、サークル活動時に随時させていただきます。**

会員募集！

医療関係の学習が主になります。

目的を理解していただき、手話を学びたい方、一緒に活動しませんか。

病院職員の方も、そうでない方も大歓迎！お待ちしております！

問い合わせ先：医事課

手話通訳士 矢野

年会費：2000円
途中入会：1000円

